

就業履歴も自動保存

サムマルカメラ型
顔認証システム
150超現場に導入
フジタら

フジタは、IoT(モノ
のインターネット)事業な
どを展開するキッズウェイ
(愛知県瀬戸市、伴覚守社
長)と共同でサムマルカメ
ラ型顔認証システムを開発
した。カメラ画像と建設現
場に従事する作業員の顔情
報を照合し、クラウドサー
バーに記録。MCデータプ
ラス(同渋谷区、飯田正生
社長)の労務安全書類作成
サービス「グリーンサイト」
と連携し、就業履歴なども
保存できる。150カ所以
上の現場で運用を始めた。

両社が開発した顔認証シ
ステムの名称は「FACE
ma(フェイスマ)」。サ
イズは幅と奥行きが各30
0ミリ、高さ1460ミリ。重
量は約8.8キロ。現場通用口
などに設置して利用する。
現場作業員の顔写真や個人
情報を事前に「顔登録サイ



顔認証システム・フェイスマ
の外観(報道発表資料から)

ト」に蓄積。登録後、フェ
イマスに顔をかざすと個人
IDで自動記録する。
を識別する。入退場履歴や
MCデータプラスのグリ

ーンサイトに送信すれば、
建設キャリアアップシステ
ム(CCUS)とも連携可
能だ。これまで別々に行っ
ていた就業管理とCCUS
に集約する就業履歴の作成
作業が効率化。新型コロナ
ウィルスの流行で必須とな
っている検温記録も自動化
され、現場技術者や技能者
の負担軽減につながる。蓄

積した各種データはクラウ
ドから入手でき、就業関連
資料の作成にも役立つ。
フジタは国内外の現場や
現場以外の事業所に導入範
囲を拡大する予定。キッズ
ウェイもフェイスマを正式
に製品ラインアップに加え
るため、システムの拡張な
どを行う方針だ。